

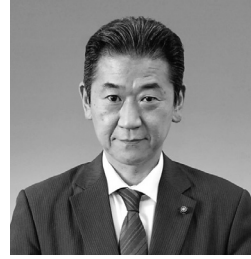
5月臨時会 ・ 6月定例会の概要

5月9日

6月4日～6月27日

新しい議長、副議長が決まりました

議長に
副議長に
伊川 川口 藤 巧 雅 一 氏
氏 氏 氏
を 選 出



川口 雅丈 議長

平成23年から連続4期当選。
これまで厚生委員会委員長等
歴任。現在53歳。



伊藤 巧一 副議長

平成19年から連続5期当選。
これまで建設委員会委員長等
歴任。現在64歳。

このたび、令和7年6月定例会において、議員各位のご信任を賜り、第57代議長に選任いただき、身の引き締まる思いであります。

二元代表制の一翼を担う議会として、市政の監視機能としての役割を果たし、秋田市のため、市民の皆さまのため、次代を担う子どもたちのために、市民の皆さまの御声にしっかりと応えられるように、政策立案や提言活動にも注力し、また、市当局と力を合わせつつも、緊張感をもって是々非々で議会運営を進めてまいります所存であります。

本議会がしっかりとその役割と責任を果たすことができるよう、全力で取り組んでまいりますので、市議会に対し、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

このたび、議員各位のご推挙により、副議長に選任いただきまして、身に余る光栄に感謝いたしますとともに、この責務の重大さに身の引き締まる思いです。

昨今、少子高齢化対策、災害対策、クマ対策など、市政の課題は言うまでもなく山積しております。

市民の安全・安心を確保するとともに、活力あるまちづくりの実現に向け、議会の役割を果たし、期待に十分応えられるよう、活発で実りある議会運営を目指してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

秋田市、そして市民の皆さまのため、全力で働いてまいります。
熱きふるさとへ!!

5月臨時会

5月臨時会では、条例案2件および単行案3件を全て可決・承認したほか、人事案4件に同意しました。

単行案

秋田市市税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件

地方税法の一部改正等に伴い、市税の賦課徴収のための条例改正について専決処分した件を承認しました。

専決処分年月日

7年3月31日

人事

教育委員会委員

加藤 藤 寿一 氏(再任)

公平委員会委員

高橋 めぐみ 氏(新任)

監査委員

高井 宏 司 氏(再任)
長岐 和 恵 氏(新任)



6月定例会

6月定例会では、正副議長の選挙、常任委員・議会運営委員の選任等を行ったほか、秋田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する件などの条例案8件、予算案3件および単行案10件を全て可決しました。また、陳情2件を採択し、人事案1件に同意したほか、議員提案による意見書案2件を可決しました。

予算

秋田市シティプロモーション推進事業

若者の地元定着や関係人口の拡大を図るため、県内外の高校生および大学生を対象に、地域で活躍する起業家等と交流するワークショップを実施します。また、ハリウッドでの映画祭において、本市のプロモーションを行うとともに、本市の学生と現地のクリエイターとの交流等を通じ、秋田で活躍する人材を育成します。

897万8千円

楡山地区コミュニティセンター ター整備方針検討経費

6年度に実施した改修計画検討ワークショップの結果を踏まえ、地域住民との意見交換を実施し、整備方針の検討を行います。
110万2千円



楡山地区コミュニティセンター

スタジアム整備検討経費

ASPスタジアムの改修および新たなスタジアムの整備に係る事業費等の比較検討を行います。
2千636万3千円

※10ページに関連記事掲載

千秋公園整備事業

千秋公園の児童遊園地敷地に来園者の駐車場を整備します。

・想定駐車台数30台程度

3千620万円

※10ページに関連記事掲載

学びの多様な学校設置検討経費

不登校児童生徒が柔軟に学ぶことができる学びの多様な学校の9年度の開校に向け、検討委員会を設置し、特色ある教育活動等の検討やニーズ調査等を行います。
28万3千円

北部地区再生可能エネルギー 工業団地基本計画策定経費

北部地区に再生可能エネルギー工業団地を整備するため、開発手法や事業費、事業スケジュール等を整理した基本計画を策定するとともに、企業の早期立地に向けた誘致活動を行います。
1千965万1千円

条例

秋田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正

下新城中野工業団地地区整備計画区域における建築物の用途の制限等を定めるため、改正しました。
施行期日 公布の日から

単行案

(仮称)秋田市水防センター 新築建築工事請負契約を締結する件

工事場所 四ツ小屋字中山
地内ほか
契約金額 3億1千460万円
契約先 中田・林・栗野
特定建設工事共同企業体
工期 8年3月13日まで

工事概要

- ・構造規模 鉄骨造平家建て
- ・建築面積 511・24平方メートル
- ・床面積 474・77平方メートル
- ・主要諸室 会議室、水防団待機室、水防倉庫、自家発電機室、事務室、トイレ、女子更衣室、車庫スペース(外部)



(仮称)秋田市水防センター完成イメージ図

人事

監査委員

藤田

信氏(新任)

5月臨時会の議決結果

◆全員一致で可決・承認・同意した議案

全員一致で可決等した議案は件名のみを掲載しています。

件名	
条例案	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する件
	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件および職務に専念する義務の特例に関する条例の一部を改正する件
単行案	秋田市市税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件
	秋田市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に係る固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件
	秋田市国民健康保険税条例の一部を改正する専決処分について承認を求める件
人事案	秋田市教育委員会委員の任命について同意を求める件
	秋田市公平委員会委員の選任について同意を求める件
	秋田市監査委員の選任について同意を求める件(2件)

6月定例会の議決結果

◆ 全員一致で可決・同意した議案

全員一致で可決等した議案は件名のみを掲載しています。

件名	
市長提出 条例案	秋田市市税条例の一部を改正する件
	秋田市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する件
	秋田市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市障害福祉サービスの設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市指定通所支援の事業等の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する件
	秋田市公衆浴場法施行条例の一部を改正する件
	秋田市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する件
	秋田市議員報酬、報酬等の額およびその支給方法に関する条例の一部を改正する件
単行案	市道路線を認定する件
	(仮称) 秋田市水防センター新築建築工事請負契約を締結する件
	秋田市雄和ふるさと温泉大規模改修建築工事請負契約を締結する件

件名	
市長提出 単行案	秋田市雄和ふるさと温泉大規模改修電気設備工事請負契約を締結する件
	秋田市雄和ふるさと温泉大規模改修機械設備工事請負契約を締結する件
	市道豊岩御野場線秋田南大橋橋梁補修工事請負契約を締結する件
	秋田市立日新小学校旧校舎解体工事請負契約を締結する件
	圧雪車を購入入れる件
	小型動力ポンプ積載車を購入入れる件
	救急自動車を購入入れる件
予算案	令和7年度秋田市一般会計補正予算(第1号)の件
	令和7年度秋田市学校給食費会計補正予算(第1号)の件
	令和7年度秋田市一般会計補正予算(第2号)の件
人事案	秋田市監査委員の選任について同意を求める件※

※当事者であるため、フロンティア秋田の藤田信議員が採決に加わっていません。

◆ 賛否が分かれた議案等

賛否が分かれた議案等は各議員の表決状況を掲載しています。

件名	議決結果	秋水会					自民党					フロンティア秋田			公明党		そうせいと維新			共産党		市民ク		市み	議長									
		萩原貴幸	細川信二	見上万里子	佐藤宏悦	伊藤一宏	渡辺正宏	小田嘉美雄	飯牟礼克年	工藤潤平	工藤知彦	安井正浩	伊藤重隆	熊谷巧一	菅原琢哉	小野寺誠	後藤良	船橋純信	藤枝隆一	工藤新浩	倉田芳夫	小林一人	佐藤佳守			武野正博	石塚秀翼	藤井格夫	菊地尚利	若松健	奈良順純	佐藤純悦	安井誠悦	花田清美
議員提出	核兵器禁止条約への署名・批准及び締約国会議へのオブザーバー参加に関する意見書提出の件	可決		×							×					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	地方財政の充実・強化に関する意見書提出の件	可決		○							○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
陳情	豊かな学びの実現、教職員定数改善及び義務教育費国庫負担割合引上げに関する意見書の提出について	不採択		×							×				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	再審法改正(刑事訴訟法の一部改正)に関する意見書の提出について	不採択		×							×				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	核兵器禁止条約への署名・批准及び締約国会議へのオブザーバー参加を求める意見書の提出について	採択			×							×				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	地方財政の充実・強化に関する意見書の提出について	採択			○						○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	家庭ごみ処理手数料の減額について	不採択			×							×				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	ガザ地区の人々の命を守るための人道支援活動に関する意見書の提出について	不採択			×							×				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	物価高からみんなの生活を守るため、「消費税を5%へ」の減税を求める意見書の提出について	不採択			×							×				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
学問の自由を守り、戦争政策に反対するため、日本学術会議の法人化への反対を求める意見書の提出について	不採択			×							×				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	

★1 賛否は、賛成(○)と反対(×)で掲載しています。

○：賛成【可決・承認・認定・同意・採択】、×：反対【否決・不承認・不認定・不同意・不採択】、議：議長

★2 略記している会派の名称

「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団、「市民ク」は市民クラブ、「市み」は市民のみかた

ホームページで議案書を公開しています。

5月臨時会提出議案 ⇒



6月定例会提出議案 ⇒



意見書を提出しました

秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。

- 核兵器禁止条約への署名・批准及び締約国会議へのオブザーバー参加に関する意見書
- 地方財政の充実・強化に関する意見書

代表質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目(PDF) (代表質問) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



市長公約等
子どもの医療費等の無償化

自民党
おのてら まこと
小野寺 誠

◇市長の政治姿勢◇国・県との連携◇市長公約等

問 公約に掲げる30万都市の復活に向け、具体的にどのような政策を考えていますか。また、いつまでに目標を達成しようと考えていますか。

答 30万都市の復活は、公約の一つ一つを履行し、成果を積み重ねた先にある理想の姿を分かりやすく示した、市民と共有するためのスローガンであり、その第一歩として、今任期中に社会増への転換を実現したいと考えています。実現に向けては、若者の地元定着やUターン促進などを通じて、人口流出を抑制することが重要であり、企業誘致に係る体制強化を図ったほか、高校生・大学生の地元就職支援金の給付などについて、具体的な指示を行ったところです。また、30万都市の復活は、さまざまな政策を総動員し、目指していくべ

き市政運営のビジョンを一言で示したものであり、その達成時期を設定することは考えていません。

問 子どもの医療費および保育料の完全無償化に係る費用はいくらですか。また、財源および実現性についてどのように考えていますか。

答 子ども福祉医療制度の完全無償化を実施するには、年間約4億円、また、保育料の完全無償化には、年間約5億円の費用が、それぞれ追加が必要になると見込んでいます。いずれも全額を一般財源で賄う必要がありますが、多大な財政負担を伴いますが、これらの無償化を順次、実施していきたいと考えています。引き続き国や県に対して、制度の創設や拡充を働きかけるとともに、財政状況を勘案しながら、実施時期等を検討していきます。



新エネルギー特区の申請
今後の財政運営

秋水会
わたなべ まさひろ
渡辺 正宏

◇組織機構・人事政策◇本市のまちづくり◇スタジアム整備◇財政等

問 外旭川地区に新エネルギー特区を申請し、エネルギー開発を目的にしたまちづくりを進める考えはありませんか。

答 本市では、秋田市新エネルギービジョンに基づき、地元企業の参入促進や再エネ関連企業の誘致などの施策に取り組んでいるところです。こうした中、関連施策をさらに効果的に進めていくためには、法令の規制緩和や優遇措置等を受けられる、特区制度の活用も有効な手段の一つであり、外旭川地区に限らず、市内各地区における産業振興策を立案するに当たり、必要に応じて、特区制度の活用や新たな規制緩和の提案を検討していきます。

問 本市の今後の財政の健全性をどのように担保しようとしているのですか。

答 中・長期的には、人口減少等により歳入全体が減少する中、歳出が歳入を上回る収支不足の状況が見込まれ、厳しい財政状況が続く見通しです。この状況を改善するため、産業振興など税収増につながる施策の推進等により歳入確保を図るとともに、歳出を抑制することで、基金の取り崩しに依存しない財政運営をこれまで以上に徹底する必要があります。令和7年度は全ての政策経費を対象に、有効性や必要性などの観点から事業見直しを実施しているところです。また、さらなる市債抑制の検討も必要であると捉えており、これら財政面での取り組みに加え、経営資源の有効活用と最適配分を行い、効率的な財政運営を講じていくことで、財政の健全性を確保していきます。

政務活動費の使い道を公開しています

政務活動費は、議員が市政に役立つ調査研究をするために必要な経費の一部として、市から市議会の会派に交付されています。収支報告書と領収書等の写しは、議会事務局で閲覧できるほか、ホームページでも公開していますので、右のコードからご覧ください。

詳しくは、議会事務局総務課(018-888-5782)までお問い合わせください。



本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。

代表質問



企業誘致の取り組み
学びの多様化学校開設の狙い

フロンティア秋田
小林 一夫
こばやし かずお

◇市長の政治姿勢◇物価高騰
対策◇教育行政

問 企業誘致のための官民連携の新たな制度をどのようにつくり、現在の5倍まで企業誘致を増やしていくのですか。

答 企業誘致をこれまでの5倍の20件程度に増やしていくために、令和7年5月の人事異動で担当職員を3名増員したほか、市内で不足している産業用地の確保に向け、関連する補正予算案を6月定例会に提出したところとです。また、新たな取り組みとして、本市ゆかりの企業経営者などのネットワークを活用した制度の導入を検討しているところであり、各種懇談会などを通じて誘致活動などとともに、官民連携による取り組みを一層強化しながら積極的な企業誘致を進めていきます。

問 学びの多様化学校の開設の狙いは何ですか。

答 本市における不登校児童生徒数は年々増加しており、その支援に当たっては、一人一人の状況に応じた多様な学びの場の提供が急務であると考えています。本市が開設する学びの多様化学校は、秋田市外の子どもたちも区域外就学として受け入れることとしており、不登校児童生徒が自らのペースや心身の状態に応じて、柔軟に学ぶことができる環境を提供し、自分に合った学びや人との関わりを通して得られる自信や自己肯定感を将来の自立につなげていくことを狙いとした、新たな学びの場であると捉えています。



発達性読み書き障害
身寄りのない高齢者

公明党秋田市議員
武田 正子
たけだ まさこ

◇市長の政治姿勢◇子ども子育て支援◇高齢者等の支援◇下水道事業における安全管理◇学校体育館の環境整備

問 発達性読み書き障害（ディスレクシア）の特性などに関する研修を実施し、早期発見から適切な支援・指導につなげることができませんが、本市ではどのような取り組みをしていますか。

答 本市では、初任者研修や特別支援学級担任研修会、学級生活支援サポーター研修会等において、読み書き障害の特性や子どもが授業で感じる困難さについて正しく理解するとともに、ICT（情報通信技術）を活用し、文字を拡大して読み取りやすくしたり、板書を撮影して書く負担を軽減するなど、読み書きの困難さを補う支援の在り方について研修を深めています。

問 国では、身寄りのない高齢者等が安心して年を重ねることができるよう社会をつくるため、民間による支援を受けられない方を対象とした、総合的な支援パッケージの提供を行うモデル事業を実施する自治体を募集していますが、本市も応募してはどうか。

答 国では、身元保証や死後の事務などを総合的に行うモデル事業を実施することともに、そのような取り組みに民間以外の多様な主体が参画できるよう、支援策の在り方を議論しています。十分な資力がなく、民間による支援が受けられない方への取り組みについては、現在、本市では行っていませんが、そのニーズは高まっているものと捉えています。今後、国の動向や他都市の事例を参考に支援策の在り方を研究するとともに、モデル事業への応募についても検討していきます。

議会の動き

5月9日 5月臨時会
各派会長会議
16日 各派会長会議

5月23日 各派会長会議
30日 各派会長会議
議会運営委員会

6月4日 6月定例会
(6月27日まで)
7月8日 編集委員会

代表質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目(PDF) ⇒ (代表質問)

本会議の録画映像 ⇒



外旭川地区のまちづくり
スタジアム整備

そうせいと維新
小松 健

◇市長の政治姿勢◇公約に掲げる「30万都市の復活」◇社会増に向けた取組と総合計画◇行財政改革の推進：ほか

問 外旭川地区まちづくり基本計画を白紙撤回とした理由は何か。

答 同まちづくりについては、従前の基本計画において、スタジアム整備や卸売市場の再整備と民間事業者が提案する取り組みが相互に関連した一体の計画となっており、スタジアムや卸売市場の整備について新たな方向性で検討を始めることとなった以上、その前提や大義が失われることになりません。従って、議論を進めるに当たり、従前の方針を含む計画が残ったままでは市民の理解が得られないことや、スタジアムについては整備スケジュールに遅れないよう、八橋地区への整備を検討するための補正予算を6月定例会に提案する必要がありますかと考えています。

問 スタジアム整備に係る市費負担と財源の在り方について、どのように考えていますか。

答 スタジアム整備における市費負担の在り方については、本市の厳しい財政状況に鑑み、市民サービスの維持などの観点から、優先すべき事業を見極める必要があるほか、令和8年度予算編成を見据えた事業見直しなどを通じ、安定した財政運営を維持した上で、市民生活に影響が及ぶことのないよう、慎重に判断していきたいと考えています。また、財源については、国の社会資本整備総合交付金などが考えられるものの、不確定要素もあることから、今後、県やブラウブリッツ秋田と協議を行う中で整理していきたいと考えています。

ことから、初登庁日に白紙撤回を表明し、速やかに検討に着手したものです。

新しい常任委員等を紹介します

予算決算委員会

◎工 藤 知 彦 (自民) ○佐 藤 佳 人 (公明) ほか議長を除く全議員

総務委員会

◎佐 藤 宏 悦 (秋水) ○工 藤 潤 平 (自民)
伊 藤 一 榮 (秋水) 熊 谷 重 隆 (自民)
倉 田 芳 浩 (フ秋) 工 藤 新 一 (フ秋)
牧 野 守 守 (公明) 藤 井 翼 (そ維)
安 井 誠 悦 (市ク)

厚生委員会

◎藤 枝 隆 博 (フ秋) ○菊 地 格 夫 (そ維)
細 川 信 二 (秋水) 菅 原 琢 哉 (自民)
伊 藤 巧 一 (自民) 船 木 純 (フ秋)
佐 藤 佳 人 (公明) 佐 藤 純 子 (共産)

教育産業委員会

◎荻 原 貴 幸 (秋水) ○若 松 尚 利 (そ維)
渡 辺 正 宏 (秋水) 小 野 寺 誠 (自民)
工 藤 知 彦 (自民) 小 林 一 夫 (フ秋)
藤 田 信 (フ秋) 武 田 正 子 (公明)
奈 良 順 子 (共産)

建設委員会

◎見 上 万里子 (秋水) ○飯 牟 礼 克 年 (自民)
小 木 田 喜 美 雄 (秋水) 安 井 正 浩 (自民)
後 藤 良 (フ秋) 石 塚 秀 博 (公明)
小 松 健 (そ維) 花 田 清 美 (市ク)
佐 藤 哲 治 (市み)

議会運営委員会

◎細 川 信 二 (秋水) ○工 藤 潤 平 (自民)
小 木 田 喜 美 雄 (秋水) 小 野 寺 誠 (自民)
飯 牟 礼 克 年 (自民) 藤 枝 隆 博 (フ秋)
後 藤 良 (フ秋) 牧 野 守 (公明)
若 松 尚 利 (そ維)

◎は委員長、○は副委員長、()は所属会派で、(秋水)は秋水会、(自民)は自民党、(フ秋)はフロンティア秋田、(公明)は公明党秋田市議会、(そ維)はそうせいと維新、(共産)は日本共産党秋田市議会議員団、(市ク)は市民クラブ、(市み)は市民のみかた

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。



再生可能エネルギー工業団地
就職応援金制度

自民党
工藤 潤平

◇市長の掲げる政策とその実現性◇スタジアム整備◇次世代公共交通◇風力発電設備の事故に関する本市の対応と再発防止策◇エネルギーのまち◇地域の諸課題

問 北部地区再生可能エネルギー工業団地の整備を目指すに至った経緯はどのようですか。また、今後どのように整備を進めていくのですか。

答 再生可能エネルギー資源が豊富な本市は、国が目指す産業集積地となり得るポテンシャルを有すると認識していますが、市内には産業用地が不足していることから、県と連携して北部地区に再生可能エネルギー工業団地の整備を進めたいと考えています。また、令和7年度は基本計画の策定を行い、10年度から造成・インフラ整備に着手し、12年度中の分譲開始を目指しています。なお、今後、当該工業団地への企業誘致を

進め、団地の区画が固まる9年度中には、分譲契約の開始を目指していきます。

問 市長の掲げる政策にある、高校生や大学生が本市で就職することに對する応援金とは、具体的にどのような制度を考えていますか。

答 本市では、新規学卒者等の市内企業への就職や定住を促進するため、企業の採用力強化や人材育成を支援していますが、市内就職の動機付けとなる新たな制度として、市内企業に就職した新規学卒者等を対象とした就職応援金制度を創設したいと考えています。現在、具体的な支給要件や金額等について検討しているところですが、県外出身者やAターン希望者を含め、より多くの学生が市内企業を就職先として選択できるように、企業にも連携を求めながら、制度設計を進めていきます。



市長が思い描くスタジアム像
廃校舎の使用料

秋水会
見上 万里子

◇スタジアム整備◇外旭川地区のまちづくり◇大森山動物園◇公共施設の使用料等◇外部委託等に係る考え方◇生活保護◇マイナンバーカード等◇令和5年7月豪雨災害を教訓とした対策等

問 市長はこれまでどのようにスポーツに親しみ、何試合程度ブラウブリッツ秋田の試合を現地で見戦してきましたか。また、それらを踏まえ、どのようなスタジアム像を思い描いていますか。

答 私（市長）自身は、サッカーやバスケットボールなどのスポーツ観戦を楽しみにしており、ブラウブリッツ秋田の試合観戦のため、何度となくスタジアムに足を運んでいます。スタジアムを公設で整備する場合は、公共性や公益性を有し、トップスポーツクラブの試合はもとより、小中高生の大会をはじめ、プロからアマチュアまで幅広い年代の県民・

市民に利用され、生涯スポーツの振興やスポーツを通じてにぎわい創出にもつながることなどが重要です。また、ランニングコストを含め持続可能なスタジアムでなければならぬと考えています。

問 廃校舎の使用料は、1日単位での貸し出しと時間帯での料金を設定して、利用しやすくすべきではありませんか。

答 廃校舎の使用料については、現在、秋田市行政財産使用料条例に基づき、1日単位での使用料となっておりますが、使用料や使用時間などについて、さまざまな要望が増えていることから、今後は、より利用しやすくなるよう対象者や使用料設定等を検討してまいります。

9月定例会の一般質問予定者

- 荻原貴幸、細川信二（秋水会）
- 飯牟礼克年（自民党）
- 藤田信、倉田芳浩（フロンティア秋田）

- 石塚秀博（公明党秋田市議会）
- 藤井翼（そうせいと維新）
- 佐藤純子（日本共産党秋田市議会議員団）

一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目(PDF) ⇒ (一般質問)

本会議の録画映像 ⇒



中心市街地の魅力づくり 中心市街地のまちづくり

フロンティア秋田
ふじえだ たかひろ
藤枝 隆博

◇人口減少に向き合い、働き、産み、育てるための支援◇行政の「稼ぐ」施策◇中心市街地の活性化◇洋上風力発電に関連する本市の事業◇スタジアムの整備◇外旭川地区のまちづくり◇秋田港駅周辺の土地の活用◇寒冷地手当の見直し◇子ども家庭センターの業務体制

問 イベントに依存せず、日常的なにぎわいを生むための中心市街地の魅力づくりについて、市長はどのようなビジョンを描いているのですか。

答 中心市街地活性化プランでは、「人々が集いにぎわうまち」など5つの目標を掲げ、官民連携によるさまざまな企画などに取り組みているところです。まちの魅力をさらに高めていくためには、市民と協働しながら、公共空間の柔軟な活用などに取り組むことが重要と捉えており、こうした視点をもちながら、ウオー

カブルなまちづくりに向けた取り組みを進めることで、さらなる日常的なにぎわいの創出につなげていきたいと考えています。

問 休業中の木内百貨店について、市として現状をどう捉えていますか。また、中心市街地のまちづくりにおいて、どのように位置付けようとしていますか。

答 当該店舗が位置するなかいち周辺は、中心市街地活性化プランにおいて、商業・業務ゾーンとして位置付け、市内外から買い物客等呼び込むエリアとして、その特性を生かした取り組みを進めることを目指しています。先般、当該店舗の代表者と複数回にわたり、電話による話し合いの機会をいただいたところであり、引き続き、中心市街地をはじめとするまちの将来を見据えた対話を重ね、信頼関係を構築していきたいと考えています。



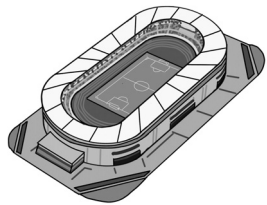
スタジアムの規模 卸売市場余剰地の活用

市民クラブ
はなた きよみ
花田 清美

◇市長の政治姿勢◇中心市街地の活性化◇スタジアム◇地方創生2・0に対応した施策等◇卸売市場の再整備及び道の駅構想◇特定都市河川

問 5千人規模のスタジアム整備では、将来を担う若者たちが未来を語り、未来を夢見ることができないと考えますが、市長の認識はどうですか。

答 スタジアムの規模については、将来的な拡張性を含め、Jリーグの基準を満たすことが必要になることから、本市の厳しい財政状況も勘案しながら、今後、新設と改修を比較検討する中で検討していきます。



問 卸売市場について、市場内事業者の負担を軽減するとともに、交流人口拡大の効果も期待されることから、再整備後の余剰地に道の駅を整備すべきではありませんか。

答 現在、再整備手法について複数案による見直しを検討しているところであり、余剰地の位置や規模については、再整備手法が決定した段階で明らかになるものと考えています。一定規模の余剰地が生じた場合には、その利活用により得られる歳入で市の財政負担や市場内事業者の市場使用料の負担軽減を図るといったこれまでの方針を踏まえつつ、余剰地に物流施設や商業施設などを整備している他市場の先進事例等を参考とするほか、提案のあった道の駅の整備も含めて、卸売市場との相乗効果が期待できる活用策について検討していきます。

9月定例会の日程(予定)

9月4日 本会議
16日、17日、18日 本会議「一般質問」
19日 本常任委員会
22日、24日、25日 本常任委員会・分科会
29日 本常任委員会

10月1日 本会議
2日、3日、6日 分科会
8日 常任委員会
10日 本会議

本会議・常任委員会
分科会
常任委員会
本会議

教育産業分科会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

委員 スタジアム整備検討経費について、ASPスタジアムの改修と新たなスタジアムの整備について比較検討するため、専門的知見を有するコンサルタント会社等に調査等を業務委託しようとするものですが、コンサルタント会社等の支援を必要とする業務の具体的な内容は何ですか。

観光文化スポーツ部

本市独自では、事業費やランニングコストの詳細な積算が困難であるほか、VIP席や記者室の設置といったJリーグスタジアム基準に適合させるためのノウハウを有していないものです。そのため、新設・改修それぞれにおける規模ごとの想定事業費や整備スケジュールの試算、スタジアム基準適合のための技術的な助言、活用可能な財源に関する情報提供など、今後の方針決定に必要な支援を受けるものです。

建設分科会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

委員 千秋公園整備事業について、児童遊園地敷地に新たに駐車場を整備しようとするものですが、本補正予算額3千620万円の主な内訳はどうか。また、整備する駐車場において、駐車料金を徴収する考えはありますか。

建設部

本補正予算額の主な内訳は、駐車場敷地のアスファルト舗装などの造成費用が事業費の約半分を占めているほか、駐車場機器一式が約1千万円となっています。また、駐車料金については、大坂側二の丸入口にある駐車場を有料とすることから、同様に徴収したいと考えています。



千秋公園児童遊園地

〒010-8560 秋田市山王二丁目1番1号 秋田市議会事務局

新しい編集委員です



委員長 佐藤 佳年
副委員長 飯牟礼 克子
委員 藤井 翼、船木 純、見上 万里子

編集委員が新たな顔ぶれになりました。市民の皆さまに分かりやすく、親しみやすい議会だよりとなるよう努めてまいります。ご意見・ご感想がありましたらお寄せください。

次回のあきた市議会だよりは令和7年11月21日発行予定です。



(編集委員一同)

広告 あなたの就活を全力応援!

あきたサポステ **ご利用無料**

15-49歳対象 (現在働いていない方)

就職に関するこんな悩み話してみませんか?

- 卒業年次の学生さんも!
- 働いていく自信がない面接で何を話したら?
- 自分に合う仕事が見つからない...無職の期間が長くて心配

WEB面談にも対応!

あきたサポステはこんなことをしています

「働く準備」ができる場所...働きたいという気持ちがあるのに働けない方々を支援します!

個別面談 セミナー 適職診断
職場体験 面接対策

あきたサポステを利用して就職した皆様の声

一人できないこともあると思います。是非活用してみてください。

のんびり自分のペースで「頑張ろう」と思える環境でした。悩んでいるのであれば、まず行ってみると良いと思います。

まずは、電話・WEBでご連絡ください!

あきた若者サポートステーション 運営団体NPO法人KOU
秋田市御所野地蔵田3丁目1-1 秋田テルサ3階

TEL: 018-892-6021
MAIL: sapo-akita02@piano.ocn.ne.jp

開所時間 平日9時~17時
HP: saposuteakita.com

職場見学をさせていただげる企業も募集中!

電話018(888)5784 ファクス018(888)5783 この冊子は全戸配布しています。

